

緩和ケア部会

がんにより死亡する人の減少
がんの年齢調整死亡率(75歳未満、人口10万人当たり)を
平成29年度までに20%減少させる。

すべてのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上

【目標】
あるべき姿 質の高い緩和ケア医療の提供

部会が担当
する分野の課題と目標

最終目標 除痛率調査方法のベースラインが出来ている

中期目標 除痛率の指標を作る
指標 除痛率60% 測定方法

指標 除痛率90% 測定方法

5

施策毎の
アウトカム
目標

施策毎の
アウトプット
目標

施策
アクション
プラン

ワーク
シート1で
導き出された対策
項目

【アウトカム目標1】平成25年3月までに、すべての患者が緩和ケアを正しく理解し、治療に参加できる必要な機会にアクセスできる環境を整える

(1)25年3月までに拠点・支援病院で主治医からの配布率が50%以上、25年3月までに拠点・支援病院で主治医からの配布率が100%

(1-1)緩和ケアバレット作成【済】

(1-2)緩和ケア講演会を定期開催

(1-3)HPの緩和ケア情報を充実させる

【施策1】一般・患者、家族への情報提供を行う

【施策2】患者会への協力

【施策3】除痛率の確立を促す

【施策4】緩和ケア現状調査

【アウトカム目標2】25年3月までに満足60%、30年3月までに90%

25年3月までにアンケートを実施する

(4-1)23年9月までに緩和ケア研修会未修了者数を調査する【済】

(4-2)23年4月から緩和ケア情報の分析をおこなう

【施策4】緩和ケア現状調査

【施策5】緩和ケア研修会の実施

【施策6】フォローアップ研修会の実施

【施策7】緩和ケア研修会の実施

【アウトカム目標3】30年3月までに基本的な緩和ケア医療ができる医師が630名増加し、緩和ケア医療ができる医師が210人増加する

30年までに緩和ケア医療ができる医師以外の医師が2倍増え、25施設の緩和ケアチームの依頼が5倍に増える

(1)25年3月までに修了者180名増加、(2)30年3月までに修了者30名増加

(7-1)がん治療学療法士人数把握

(7-2)緩和薬物療法薬剤師人数把握

(7-3)同スキルナースの人数把握

【施策7】コメディカルの増員

【施策8】緩和ケアチーム依頼調査

【アウトカム目標4】30年までに緩和ケア医療ができる医師以外の医師が2倍増え、25施設の緩和ケアチームの依頼が5倍に増える

30年までに緩和ケア医療ができる医師以外の医師が2倍増え、25施設の緩和ケアチームの依頼が5倍に増える

25年3月までに拠点・支援病院の依頼数が30%増える

1年に6回開催180名修了

【施策9】看取り施設で行うための勉強会をおこなう

【施策10】緩和ケアチーム依頼調査

【施策11】緩和ケアチーム依頼調査

【施策12】緩和ケアチーム依頼調査

【対策項目1】患者さんへの正しい情報提供

【対策項目2】より多くの医療者への適切な情報提供と教育

【対策項目3】チーム医療体制の強化

【対策項目4】対策項目
4
病棟・病診連携の強化

<緩和ケア部会：平成24年度経費内訳(案)>

1. 緩和ケア認識の普及啓発活動

(①-1)緩和ケアパンフレットの配布

項目		単価	支出予定金額	備考
郵送代	430	80	34,400	
コピー用紙代	2	345	690	
計			35,090	

(①-2)本島および離島で講演会等を開催する

項目	研修先	回数	単価	支出予定金額	備考
講師謝金(学外者)	2時間	2	30,000	60,000	
講師謝金(学外者)	2時間	2	30,000	60,000	
計				120,000	

2. 患者会への協力

石垣と宮古での患者会を後援する、または講演会の開催

項目	研修先	回数	単価	支出予定金額	備考
旅費	県立宮古病院	1	114,800	114,800	航空券30,000(那覇～宮古往復) 日当6,600/宿泊20,800(2泊3日)
旅費	県立八重山病院	1	133,600	133,600	航空券39,400(那覇～石垣往復) 日当6,600/宿泊20,800(2泊3日)
講師謝金(学外者)	2時間	2	30,000	60,000	宮古病院負担
講師謝金(学外者)	2時間	2	30,000	60,000	八重山病院負担
計				368,400	

今年度
はどち

3. 疼痛除去率調査費用

項目	件数	単価	支出予定金額	備考
解析費	500		500,000	
計			500,000	

4. 緩和ケア情報シートの分析を行う： ¥0

5. 本島での緩和ケア研修会企画、実施を調整する

項目	研修場所	回数	単価	支出予定金額	備考
研修会費用	3拠点病院 北部地区医師会病院	4	409,425	1,637,700	(詳細は【本島での緩和ケア研修会に係る費用】 参照)
計				1,637,700	

6. 緩和ケアフォローアップ研修会を実施する

項目	研修場所	人数	単価	支出予定金額	備考
交通費(県内)		10	2,000	20,000	
講師謝金(学外者)	2時間	10	30,000	300,000	
会場費	沖縄県医師会(4時 2日間)		16,000	32,000	
計				352,000	

合計 3,013,190

*日 当・・・1日当たり2,200円(国立大学法人琉球大学旅費支給規定参考)

*宿泊料・・・1夜当たり10,400円(国立大学法人琉球大学旅費支給規定参考)

*謝金(学外者)・・・1時間 15,000円(国立大学法人琉球大学諸謝金支給基準単価表参考)

(別紙)

本島での緩和ケア研修会に係る費用（琉大病院支出額を参考に算出 H23 年度分）（案）

事務費用	医療機関等への研修会案内送付	93施設	7,440円
	会場費	2日間（前日準備含む）	78,000円
	ホワイトボード借用代4～5台	2日間 運搬料込	48,930
報償費	研修会講師とファシリテーターへの謝金および交通費	33人	231,160円
お茶菓子代	お茶代（1本150円）	2日間研修会講師3 3名	9,900円
資料代等	受講者用およびファシリテーター用テキスト製本費（各40冊）	ファイル94冊	7,520円
		コピー用紙17500枚	12,075円
		インクカートリッジ代	5,200円
		その他コピー代	1,200円
		CD-R 50枚	2,500円
		CD-R ケース	5,500円
合計金額			<u>409,425円</u>

<緩和ケア部会:平成24年度経費内訳(案)>

1. 琉球大学附属病院支出予定額 (都道府県拠点病院) 合計 1,664,915

1. 緩和ケア認識の普及啓発活動

(①-1)緩和ケアパンフレットの配布

項目		単価	支出予定金額	備考
郵送代	430	80	34,400	
コピー用紙代	2	345	690	
計			35,090	

(①-2)本島および離島で講演会等を開催する

項目	研修先	回数	単価	支出予定金額	備考
講師謝金(学外者)	2時間	2	30,000	60,000	
講師謝金(学外者)	2時間	2	30,000	60,000	
計				120,000	

2. 患者会への協力

石垣と宮古での患者会を後援する、または講演会の開催

項目	場所	人数	単価	支出予定金額	備考
旅費	県立宮古病院	2	57,400	114,800	航空券30,000(那覇~宮古往復) 日当6,600/宿泊20,800(2泊3日)
旅費	県立八重山病院	2	66,800	133,600	航空券39,400(那覇~石垣往復) 日当6,600/宿泊20,800(2泊3日)
計				248,400	

今年度はどちらか一ヶ所

3. 疼痛除去率調査費用

項目		件数	単価	支出予定金額	備考
解析費		500		500,000	
計				500,000	

4. 緩和ケア情報シートの分析: ¥0

5. 本島での緩和ケア研修会企画、実施を調整する

項目	研修場所	人数	単価	支出予定金額	備考
研修会費用	琉球大学医学部附属病院			409,425	(詳細は【本島での緩和ケア研修会に係る費用】参照)
計				409,425	

6. 緩和ケアフォローアップ研修会を実施する

項目	研修場所	人数	単価	支出予定金額	備考
交通費(県内)		10	2,000	20,000	
講師謝金(学外者)	2時間	10	30,000	300,000	
会場費	沖縄県医師会(4時間)	2日間	16,000	32,000	
計				352,000	

2. 県立中部病院支出予定額(地域拠点病院) 合計 409,425

3. 本島での緩和ケア研修会企画、実施を調整する

項目	研修場所	人数	単価	支出予定金額	備考
研修会費用	県立中部病院			409,425	(詳細は【本島での緩和ケア研修会に係る費用】参照) 琉大の規定参照
計				409,425	

3. 那覇市立病院支出予定額(地域拠点病院) 合計 409,425

3. 本島での緩和ケア研修会企画、実施を調整する

項目	研修場所	人数	単価	支出予定金額	備考
研修会費用	那覇市立病院			409,425	(詳細は【本島での緩和ケア研修会に係る費用】参照)
計				409,425	

4. 北部地区医師会病院支出予定額(支援病院) 合計 409,425

3. 本島での緩和ケア研修会企画、実施を調整する

項目	研修場所	人数	単価	支出予定金額	備考
研修会費用	北部地区医師会病院			409,425	(詳細は【本島での緩和ケア研修会に係る費用】参照)
計				409,425	

5. 県立宮古病院支出予定額(支援病院) 合計 60,000

7. 緩和ケア認識の普及啓発活動

項目	人数	回数	単価	支出予定金額	備考
講師謝金(学外者)	2時間	2	30,000	60,000	
計				60,000	

6. 県立八重山病院支出予定額(支援病院) 合計 60,000

7. 緩和ケア認識の普及啓発活動

項目	人数	回数	単価	支出予定金額	備考
講師謝金(学外者)	2時間	2	30,000	60,000	
計				60,000	

総額 3,013,190

*日 当・・・1日当たり2,200円(国立大学法人琉球大学旅費支給規定参考)

*宿泊料・・・1夜当たり10,400円(国立大学法人琉球大学旅費支給規定参考)

*謝金(学外者)・・・1時間 15,000円(国立大学法人琉球大学諸謝金支給基準単価表参考)